

福島大学行政政策学類中山間地域研究ゼミの学生が集落の歴史を編修・発行

< 福島県 >

市町村・集落の名称	西会津町奥川出戸集落
協働の相手（企業や大学等）の名称	福島大学行政政策学類過疎中山間地域研究ゼミ
仲介者・コーディネーターの名称	渡部敬二（元会津いいで農協職員）
協働のポイント	
協働のきっかけ・経緯	数年前に福島大学行政政策学類過疎中山間地域研究ゼミが、西会津町奥川出戸集落を調査・視察。
取組の具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・福島大学の学生の協力による「出戸集落コミュニティ史」の編集・発行 ・空家を利用した都市住民との交流活動の推進
農村地域への効果	<ul style="list-style-type: none"> ・集落の文化、歴史等を文書化し記録・保存 ・交流人口の拡大、ひいては二地域居住・移住による集落の維持と活性化
都市部の主体（企業や大学等）への効果	過疎中山間地域の現状を体験することにより、全国的な動きが加速している「少子高齢化」「過疎化」「限界集落」等への政策展開研究へとつなげる。
仲介者等の役割	・福大への西会津町奥川出戸集落の紹介
今後の課題	・集落機能の維持（高齢化、後継者の流出、老人単独世帯の増加、耕作放棄地の拡大、獣害による農作物被害など）
関連事業（国・都道府県等）	農山漁村地域力発掘支援モデル事業（農林水産省）